

第 40 期

岡山産興株式会社

自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月 31日

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	291,540	1.流動負債	67,429
流動資産合計	291,540	2.固定負債	579,944
		負債合計	647,373
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	429,227	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	63,725
投資その他の資産	267	純資産合計	73,725
固定資産合計	429,558		
	721,098		721,098

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	592,810
売上原価	98,835
売上総利益	493,975
販売費及び一般管理費	445,610
営業利益	48,365
営業外収益	1,580
営業外費用	21,816
経常利益	28,129
税引前当期純利益	28,129
法人税等	9,010
当期純利益	19,119

株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月 31日

(単位:千円)

株式資本

資本金

当期首残高	10,000
当期末残高	10,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高	44,606
当期変動額 当期純利益	19,119
当期末残高	63,725

その他利益剰余金合計

当期首残高	44,606
当期変動額合計	19,119
当期末残高	63,725

利益剰余金合計

当期首残高	44,606
当期変動額合計	19,119
当期末残高	63,725

株主資本合計

当期首残高	54,606
当期変動額合計	19,119
当期末残高	73,725

純資産合計

当期首残高	54,606
当期変動額合計	19,119
当期末残高	73,725

個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月 31日

1.継続企業の前提に関する注記

2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物 は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降

取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

3.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

789,014,650円

4.その他の注記

特になし

第 39 期

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	281,464	1.流動負債	87,905
流動資産合計	281,464	2.固定負債	597,900
		負債合計	685,805
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	458,583	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	44,606
投資その他の資産	300	純資産合計	54,606
固定資産合計	458,947		
	740,411		740,411

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	623,417
売上原価	153,299
売上総利益	470,118
販売費及び一般管理費	439,145
営業利益	30,973
営業外収益	2,670
営業外費用	19,013
経常利益	14,630
税引前当期純利益	14,630
法人税等	4,256
当期純利益	10,374

株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

(単位:千円)

株式資本

資本金

当期首残高 10,000

当期末残高 10,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高 34,232

当期変動額 当期純利益 10,374

当期末残高 44,606

その他利益剰余金合計

当期首残高 34,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 44,606

利益剰余金合計

当期首残高 34,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 44,606

株主資本合計

当期首残高 44,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 54,606

純資産合計

当期首残高 44,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 54,606

個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

1. 継続企業の前提に関する注記

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物 は 定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降

取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

751,607,310円

4. その他の注記

特になし

第 38 期

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	331,552	1.流動負債	72,095
流動資産合計	331,552	2.固定負債	712,496
		負債合計	784,591
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	496,873	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	34,232
投資その他の資産	333	純資産合計	44,232
固定資産合計	497,270		
	828,822		828,823

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	601,504
売上原価	138,493
売上総利益	463,011
販売費及び一般管理費	450,069
営業利益	12,942
営業外収益	6,120
営業外費用	10,938
経常利益	8,124
税引前当期純利益	8,124
法人税等	2,025
当期純利益	6,099

株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

(単位:千円)

株式資本

資本金

当期首残高	10,000
当期末残高	10,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高	28,132
当期変動額 当期純利益	6,100
当期末残高	34,232

その他利益剰余金合計

当期首残高	28,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	34,232

利益剰余金合計

当期首残高	28,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	34,232

株主資本合計

当期首残高	38,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	44,232

純資産合計

当期首残高	38,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	44,232

個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

1.継続企業の前提に関する注記

2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物 は 定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

3.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

696,198,992円

4.その他の注記

特になし